

ふかまのまじ

第一四五号 〇六年 六月一日
発行元 深町町内会連合会
連絡所 六三三三八二

町内会連合会活動報告

平成十八年度の活動について

深町町内会連合会
会長 高崎 修

青葉若葉の好季節となり、またお変わりごさいませ。町内会連合会も五月二日の町民運動会を皮切りに本年度の行事がスタートしました。本年度も町民運動会の外に盆行事、敬老会、市民体育大会の三大行事を中心として活動する予定です。各行事に大勢の町民が参加し、交流を深めることにより、町民の活性化がはかられるものと期待しています。共に頑張りましょう。

○平成十八年度主要行事

広報紙発行
定期総会
町民運動会
市民グラウンドゴルフ大会
やっさ祭り
盆行事
深町敬老会
市民体育大会
タケットボードゴルフ大会
市民大会
ビッチボール大会
河川清掃

毎月四五月六七八九十一月十二月

体育部会活動報告

体育部長 中村 純

○第一回体育部会開催

五月六日に体育部会を開催しました。主な決定事項は次のとおりです。

一、町民運動会について

開催日時 五月二一日(日)
深幼・小学校運動会終了後

予定種目

通年の市民体育大会用の競技から今年度は「給食の競争」、「パン食い競争」を取り入れて、参加して楽しむ種目を盛り込む。ラグビーボール蹴り・縄跳び競争を種目からはずす。

役割分担
執行部一任で「準備」、「召集」、「スタート」、「ゴール」、「景品渡し」を決める。

二、各大会参加のための責任者

昨年と同様とする。

○平成十八年度第一回三原市地区代表者会議

五月十一日の地区代表者会議で、次の通りスポーツ大会の開催日程が決まりました。

①第二回市民ゲートボール大会

開催日 六月十八日(日)

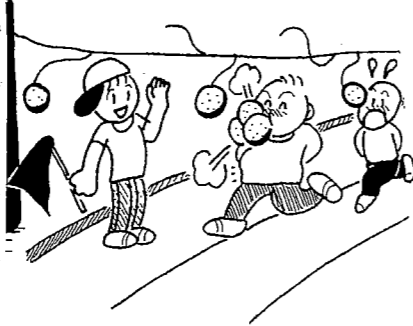
場所 三原運動公園

②第二回三原市民グラウンドゴルフ大会

開催日 七月九日(日)

場所 クイピア芝生広場

○町民運動会 (五月二一日開催)



心配されていた雨も前日にはあがり、夏日となった当日、農繁期の為、例年より多少参加者が少なく感じましたが、町民運動会は盛大に行われました。町民運動会には、大池より見ようか？ サングラス大池より見ようか？ 来年もお友達と一緒に出席して下さい。最後にお世話下さった役員の皆様、関係の皆様有難うございました。

深小だより

障害児学級担任 柿本千代子

この度、南方小学校より参りました。お世話になります。緑豊かな、穏やかな山並み。人の心の温かい地域だと以前勤務していた知人から聞いていました。本校へ異動を知ったとき、大変嬉しく思いました。



赴任して驚いたのは子どもたちの明るく発した歌声でした。純粋な眼差し、落ち着いた学習態度、そして、深く奥行きのある校歌の調べに「伝統」の重みを感じています。古きを大切に、そして、新しい時代を生きる子どもたちと共に、未来を見つめて伸びていきたく願いながら、深町へと続く鮮やかな新緑の坂道を登っています。どうぞよろしく願います。

「歩く会」に参加を!!



健康であるためには歩くことが非常に大きな効果があります。これは誰にでも出来て、足腰を鍛え、長続きするので生活習慣病対策として有効です。更に町内の地理や歴史が学べます。歩く人が多くなれば、児童、園児の安全対策にもなります。第一回の行事を次の様に行います。大勢の参加をお待ちしています。

日時 六月十日(土)
八時三十分～十時三十分

場所 城山登り

町民会館集合→城山登り(田屋方向から)→山頂で歴史説明→下山(土居方向へ)→石原氏墓地→町民会館で解散(約三キロコース)

三原市健康づくり推進員
秋本賢治・宇江一成・高崎修
中村正光・原勇吉・松秋和子

謹んでお悔やみ申し上げます

小松 正美 様 六三歳
(中組 仲城講) 五月十八日
河原アサコ 様 九一歳
(下組 四班) 五月二七日

深町各種団体六月行事予定

◆町内会連合会	市民ゲートボール大会	十八日
◆小学校・幼稚園	新体力テスト	七日
◆集金日	交通安全賞会・集金日	六日
◆PTA役員会	PTA役員会	八日
◆貯金日	貯金日	九日
◆参観日	参観日	十日
◆サランライズ地区懇談会	サランライズ地区懇談会	十四日
◆サランライズ訪問(低)	サランライズ訪問(低)	十六日
◆水泳教室	水泳教室	二十一日
◆防犯教室	防犯教室	二十二日
◆お楽しみ会	お楽しみ会	二十三日
◆お楽しみ会	お楽しみ会	二十四日
◆水明祭(文化祭・一般公開)	水明祭(文化祭・一般公開)	二十九日
◆水明祭(文化祭・一般公開)	水明祭(文化祭・一般公開)	三十一日

◆展望席
今は産婦人科の医療機関でのお産がほとんどの時代。ところが産婦人科医、産婦人科病(医)院が年々減少化傾向にある。現在はお産がとて心配です。しかし、昭和三年頃までは、たいいては、自宅で産婆(助産師)さんによってお産をしていました。病院へ行くには交通が不便、医療費が高いというところもあって、お産は当り前ですが、自宅での産は当り前では、産婆さんどころか、隣のおばさんや、来て済の緒を切って産湯を使ってくれました。それでも、勿論母子とも元気でした。

現在に比べ、案外お産は軽かったのようです。隣のおばさんもお産の心得をいつの間にかすっかりと身につけていたのでしょうか。医師がいなければいけません。医師がいたくましく生きる知恵を会得していたものと思えます。私の友人で大分に住んでいて、若いAさん夫婦は、二人でお産について勉強し、なんと、夫の介助だけで二人の子を無事産んでいます。

今考えてみると、昔は麦飯に野菜、海藻、小魚の粗食で体をよく動かして働いていたから安産だったのかもしれない。Aさん夫婦もこれと同じような食生活、生活態度です。産婦人科医減少化の今日、昔を振り返り、今のうちにお婆さんの知恵を借りて、医師に頼らず自宅でもお産が出来ような食生活、体力作り、生活習慣を勉強しておくことも必要かもしれません。

六年間の記録(八)

下組 小林 徳蔵

第五章 平成三年(後半)

7 転用地最終計画説明会

山中学園から深町連絡会へ、転用地最終計画説明会開催の協力要請がありました。そこで深町全町民を対象とした説明会を開きました。九月二十五日、午後七時、案内状に添え町民会館の会場いっぴいに町民が集まってまいりました。当日の会は召集者は深町連絡会議長で、主催者は山中学園理事長でありました。

★出席者



当日の出席者は、学園関係のみならず市役所の首脳部の方々もお揃いで豪華な顔ぶれでした。主催者側、並びに市当局の意気込みを感じました。

(主催者)
山中理事長、池田三原工業高校校長、花本緑ヶ丘女子商業高校校長、森事務局長、村本企画広報室長、田中事務局長、垣内、高田教諭、福原事務職員。

(業者)
ダイホーコンサルタン清水部長、横川氏、共和不動産小林氏、田中商事不動産田中氏。
(三原市役所)
溝手市長、山本助役、守安教育長、中津参事。

長期留學生の紹介

如水館高等学校



ピースさん(表現三年)

私はチャラパンです。タイから来ました。日本語はとても難しいですが、一生懸命がんばります。

私は日本のたこ焼きが大好きです。日本は花がたくさんある、きれいな国ですね。たくさんの方達を作りたいです。将来は通訳になりたいです。

シナムさん(表現二年)

私はションプーヌットです。私の国はとても暑いです。そして、食べ物と果物がとてもおいしいです。タイの人はとても優しいです。

一年間、日本語の勉強をがんばります。将来はエアーステス(スチュワーデス)になりたいです。

★地元指導部挨拶

主催者のご挨拶の前に、本日の会の案内状を差し上げました者といまして、皆さまにひとことご挨拶申し上げます。ご多用のところたくさんご出席くださいました。ご承知のように深町はいま上下の町内会を兼ねた「深町連合町内会」の設立に向けて努力しているところでございます。日ごろ、町内会の運営にご協力いただいております。本日の説明会がみのり多い会でありますように切に祈っております。次第であります。

本日は三原市当局からも市長助役、教育長、N参事のお三方のお顔もお見受けいたしますが、三原市ご当局的深町へのこまかいお心づかいに對しまして、町民を代表しまして深甚なる敬意と感謝の意を表します。貴重なお時間をいただきまして有り難うございました。それでは主催者の方どうぞ。失礼しました。

★質問が集中した事項

主催者側の説明が終わって質疑応答に移ると堰(せき)を切ったように質問が噴出しました。三原市合併以来積年の課題、並びに当面解決を迫られている問題に集中しました。項目に分けると次のようになります。

- ① 県道五五号線峠部分の改修
- ② 交通渋滞への対策
- ③ 交通事故防止の措置
- ④ 水利、環境汚染への対策

戦時中の思い出(七)

中組 高崎 壽郎

宮参り

校庭の東で日当りのよい場所「奉安殿」がありました。そこは、いつもきれいに清掃がされていて、登下校の時、校門の前から、みんな姿勢を正して受け持ちの先生は「あの建物には、天皇陛下のお写真が安置してあります」と言われました。大切な式は、講堂へ集合しました。白い手袋をした校長先生が始まり、教育勅語を奉読して式が始まります。みんな緊張して聴いていました。三年生でも、全文を読む意味はよくわかりませんが、その意味はよくわかりませんが、間違った読み方をして文章を職達やめられたと後からききました。今頃宮参りをするとはいえ、正月や秋祭りの日ぐらいいが、戦時中は学校からもよく村社へ参拝しました。もちろん、戦勝祈願や五穀豊穡祈願のためです。

★仕分け

地元リーダー(深町連絡会)は、改めて次の四項目の留意点、筋書きを仕分けしました。

- ① 正面きつての学園反対意見は無かったが、単純に理解が深まっていると解してはならない。
- ② 学園移転問題への理解不足、あるいは移転推進者への漠然たる不信感を持った者が多い。今は説得の段階が長く続くこと。
- ③ 天の時、地の利、人の和の揃った今、深は千載一遇(せんざいいちごう)のチャンス(せんざい)を逃(に)がしてはならないこと。
- ④ 他日、他地域をして深町を指し「井戸の中の蛙は自分の狭い住みかしか知らないから大海の話をしても理解できない」と、他地区から言われてはならないこと。(次号へつづく) ▲▲

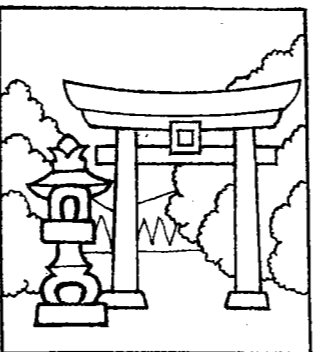
短歌・俳句・詩

中組 仲味講 竹内ひろみつ

冬の朝鳥焼く煙欄引きて
切り取り見たし山水画のごと

友の言う「嵐ヶ丘に住む人」と
なれどわれには安住の地

春の風たらちね慕い涙せむ
われも人の子老いてゆきせば



宮参りは、大詔奉載日(太平洋戦争が始まった日)で各月の八日(四方拝(皇室のお栄と必勝祈願)一月一日)○紀元節(日本の国が始まった日)で二月十一日(天長節(天皇誕生)日)で四月九日(明治節(明治天皇誕生日)で十一月三日)○新嘗祭(今の勤労感謝の日)で、十一月二三日)○皇太子殿下誕生(十二月二三日)など、毎月二回ぐらいいは宮参りをしていました。

これらをもみても、皇室の行事と宮参りが深く関係していたことがわかります。暑くても寒くても式が始まると、暑くても寒くても式が進行されたのを覚えていいます。

緊張といえ、廊下で上級生と会った時などは、いねいな言葉で声を掛けをしていました。職員室に用事がある時は、ノックを叩いて先生に用事があったの参りました。と大声で言ったこともありました。(次号へつづく) ▲▲

女性会だより

深町女性会長 村上 孝子

このたび、深町女性会の会長をさせていただき、理事になりました。どうもよろしくお願いいたします。仕事をしながら、村の上です。どうもよろしくお願いいたします。なので、会員の皆様を始め、特に三人の副会長様達には、多大な迷惑をかける事と思っておりますが、協力してもらいながらやっていきたいと思っております。

女性会は、今、

- 一、全体での活動。
- 二、町内二地区に分かれての親睦会。
- 三、年齢層で線を引いて、光年部とぶらわいてウーマンに分かれての活動をしています。



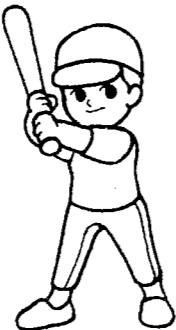
光年部は月一回集まって、手芸や料理など活動する予定です。お喋りの花が咲いて、とても楽しそうです。ぶらわいての方は、全員が仕事をされているので、集まりも年何回かになるのですが、今何か楽しそうな事を計画中です。昨年、大池前の県道沿いの新道と旧道の合流地にある緑地帯に植えた花が、寒かった冬を乗り越え、今大きくなっています。花盛りです。通りがかった時には、ちよつと目を向けて下さればともうれしいです。

といったように、親睦を中心とした計画はありますが町内のボランティア活動なども検討していきたいと思っております。よろしくお願いたします。 ▲▲

ソフトボール

子ども会会長 小川和彦

ソフトボール試合結果



☆全日本小学生ソフトボール大会三原予選(四月二十九日)一回戦 深町2-4中之町

☆東部地区大会(四月三〇日)予選リーグ
深町1-2字和島
深町3-5糸崎

順位決定戦(五位)
深町4-2木原

☆三原リーグ(五月七日)
深町5-3字和島
深町0-5小坂